

平成30年度 みんなで地域を考える会 【東本郷地区連合自治会】

平成30年9月15日(土) 13:00~14:30

場所：東本郷地域ケアプラザ

参加者：49名(うち行政関係者8名)

【テーマ】

東本郷の住みよいまちづくりを目指して

基調提起 山口連合自治会長

まず、この「地域を考える会」に各分野の方が揃って参加されたことを有難く思います。

今日話し合った事が明日すぐに反映されたり実現したりできるわけではありませんが、行政の力も借りつつも、地域が自らできることは取り組んでいきたいと思っています。そのために、「こうあったらいい」「こうしてほしい」という意見を積極的に発言してほしいと思っています。

この会を契機として、今後ともみんなで知恵と力を合わせた協力体制を築いていきたいと思っています。今日は短い時間ではありますが、よろしくお願いいたします。



Aグループ テーマ 「交通環境について」

●市営バス等について

- ・待ち時間中に、バスの現在地がわかればありがたい。
- ・東本郷小学校まで延伸してほしい。将来的に網の目のシャトルバスのようになってくれるといい。
- ・ミニバスには高齢者や幼児を抱えた母親も乗るので、増便をしてもらえばいいが現実には予算の関係で切られてしまう。
- ・将来的に自治会独自でシャトルバスを運行できれば夢のようだ。

●道路について

- ・高齢者は健康のためにも歩いた方が良くと思うが、そのためには歩道の整備が必要。
- ・東本郷地区は歩道の状態があまり良くない。途中でなくなる、段差がある、幅が少ない、電柱があるなど。ベビーカーも通りにくい。電柱を地中化したり、地主さんの協力によりセットバックしたりできないか。
- ・けやき通りで車がものすごいスピードで走るの、信号機つけてほしい。
- ・鴨居駅前の道路も整備してほしい。



Bグループ テーマ 「生活環境（子どもの居場所）について」



- ・住民の集う場所が欲しい地域。東本郷地域ケアプラザは地区の端にあり、中心に何か施設が欲しい。
- ・県営東本郷団地の集会所の改修や空き施設の利用、みどりハイムの建替えにともなう有効活用などを検討してはどうか。
- ・バスの通る所に人が集まる場所が必要。わざわざ歩いてこないで、是非バス停のそばに。
- ・遊び場が少ない。ボールを蹴る場所もない。
- ・学校の運動会がうるさい、お祭りがうるさいなど苦情が多く、何か一つやるのも大変な時代。住民同士で理解を得る工夫をしないと何も良くなるらない。
- ・医療機関が少なく、診療時間も限られている。
- ・住民が買い物難民と化している。坂の上の地区が特に大変。移動販売などを実施してくれると有難い。目で見ただけのものを買えることが主婦が望むことであり、ヘルパーさんや通販では対応できない要素。
- ・高齢者は生協の注文書のマークシートへの記入が大変なので、高齢者向けの注文方法のサービスをしてほしい。
- ・公園愛護会が小学校向けの里山体験講座をしているが、担い手が足りない。だれか手伝ってくれるとありがたい。

アンケートの意見

- ・色々な年代の視点や思いを聞けていい経験になりました。
- ・多くの意見が出たので、その意見について深く掘り下げて欲しい。
- ・改めて地域の歴史や良さを確認することができました。ご準備有難うございました。
- ・今回はテーマが広がったため、絞ったテーマにしても良いかと思えます。
- ・仕事をしているため、自分の住んでいる地域について良く分かっていませんでした。今回参加することにより、どんなことが問題になっているのか理解することができ良かったと思えます。

当日の会場の様子



発言内容は紙面の都合上、趣旨を踏まえて一部編集を行っています。